

特別養護老人ホーム入所申込みの状況（令和6年4月）

市町村	入所申込者	入所の必要性が高いと考えられる者	備 考
大阪市	1,881	1,577	<p>○特別養護老人ホーム入所申込者の状況</p> <ul style="list-style-type: none"> 市町村を通じ、調査時点を令和6年4月1日として把握したもの。 入所申込者数とは、各特別養護老人ホームへの申込者について、市町村で複数施設への申込を整理・集約し、既に他の介護保険施設に入所している者を除き、1年以内に入所を希望している者の数を集計したもの。 <p>○「入所申込者」6,504人</p> <p>○「入所申込者」のうち、「入所の必要性が高いと考えられる者」5,603人</p> <p>○「入所の必要性が高いと考えられる者」の考え方 入所の必要性を判断するにあたっては、要介護度の他に、家族の状況（介護者の状況）や居住環境等により在宅サービスを利用しても在宅生活に支障がある等の状況を勘案することが必要となるが、入所申込者の個々の状況を全て把握することは困難であるため、要介護度と入所希望時期に着目し下記①、②の人数を「入所の必要性が高いと考えられる者」と推定した。</p> <p>①「要介護度4及び5」の者について 厚生労働省が示した基本指針（H18.3.31 厚労告314号）において、平成26年度の目標値として、介護保険3施設の利用者合計のうち、要介護度4及び5の認定者の占める割合を70%以上にする事とされているなど、入所者について、重度者重点化方針が示されていることから、全員を対象者と算定（3,919人）</p> <p>②「要介護度3」の者について 要介護度が中程度であり、必ずしも全員が入所の必要性が高いとは言いきれないが、本人もしくは家族が、すぐにも入所したい（させたい）という意向を示していることを勘案して、入所希望時期を「早期希望（3ヶ月以内）」と回答した者に限って対象者と算定（1,684人）</p>
堺市	661	579	
豊中市	240	201	
池田市	85	64	
吹田市	299	261	
箕面市	49	37	
豊能町	38	28	
能勢町	2	2	
豊能計	713	593	
高槻市	216	197	
茨木市	279	247	
摂津市	120	116	
島本町	45	41	
三島計	660	601	
枚方市	457	399	
寝屋川市	249	229	
大東市	70	57	
交野市	52	37	
守口市	156	142	
門真市	101	93	
四條畷市	107	89	
北河内計	1,192	1,046	
八尾市	166	151	
柏原市	39	35	
東大阪市	233	189	
中河内計	438	375	
富田林市	66	59	
河内長野市	81	62	
松原市	130	122	
羽曳野市	94	85	
藤井寺市	43	40	
大阪狭山市	54	48	
太子町	18	17	
河南町	9	6	
千早赤阪村	2	1	
南河内計	497	440	
岸和田市	105	97	
泉大津市	44	32	
貝塚市	72	59	
泉佐野市	13	10	
和泉市	99	82	
高石市	21	17	
泉南市	60	51	
阪南市	16	15	
忠岡町	0	0	
熊取町	17	14	
田尻町	15	15	
岬町	0	0	
泉州計	462	392	
総合計	6,504	5,603	
政令市・中核市を除外した計	2,102	1,820	